

肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜入院）患者さんパスシート（No.1）

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	／		
経過	入院日		
達成目標	・入院生活、治療について理解しましょう。 ・治療について不明な点は医師、看護師に相談しましょう。 ・転倒予防について理解しましょう。		
治療	・特にありません。		
薬 	・薬を内服されている方は、お薬手帳と一緒に 1 週間分程度お持ち下さい。 - 入院中も内服するかどうか、主治医・薬剤師が確認し継続するか判断します。		
検査	・採血・レントゲン撮影があります。		
処置	・特にありません。		
排泄	・特に制限はありません。		
活動	・特に制限はありません。		
食事	・夕食は通常の食事をご用意します。		
清潔	・特に制限はありません。		
説明指導	・医師から治療や入院中の予定について説明があります。 ・看護師から入院生活、治療前後の処置や経過、転倒予防についての説明があります。 ・前開きの寝衣をご準備ください。		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成

肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜入院）患者さんパスシート（No.2）

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	／		
経過	2日目（治療前）		
達成目標	治療前に必要な処置を受けましょう。		
治療	治療の時間が決まりましたらお知らせします。		
薬	治療前から飲んでいる薬は飲んでいいか確認しお伝えします。 		
検査	特にありません。		
処置	- 朝8時から点滴を始めます。看護師が点滴のための針を入れます。 - 治療前に、静脈血栓予防のため、弾性ストッキングを着用します。		
排泄	特に制限はありません。		
活動	特に制限はありません。		
食事	- 朝と昼の食事は召し上がれません。 - お水は、飲んで頂いて構いません。 		
清潔	タオルで体を拭く場合には、看護師がお手伝いします。		
説明指導	- 治療前に前開きの寝衣にお着替えください。 - ガードルやコルセット、腹巻など、お腹を締め付ける衣類は着用しないようにしましょう。 - 治療に呼ばれたら貴重品（指輪・時計・義歯・ネックレスなど）は外して下さい。 - 電気を流して行う治療なので、金属類は必ず外して下さい。 - 湿布剤も剥がしてください。 - 鍵付き金庫の場合は、鍵をご家族の方または看護師へ預けて下さい。		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜入院）患者さんパスシート（No.3）

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/		
経過	2日目（治療後）		
達成目標	・腹痛やお腹の針を刺した部分から出血があった場合には、看護師に知らせましょう。 ・転倒に注意し行動しましょう。		
治療	・特にありません。		
薬	・夕分の薬・寝る前の薬は、飲んで頂いて構いません。		
検査	・治療中より血圧、体温、脈拍などを観察します。 		
処置	・点滴は翌々日まで続きます。		
排泄	・治療後6時間はベッド上で安静になります。排泄はベッド上になりますので看護師がお手伝いいたします。 ・治療後6時間後より翌朝までは、トイレ歩行のみ許可となります。トイレ以外はベッドで安静にしてください。		
活動	・治療後6時間はベッド上で安静になります。 - その後、トイレのために初めて歩くときには看護師を呼んで下さい。 - ふらつきがある場合などには車椅子での移動をお手伝いします。		
食事	・夕食は召し上がれます。 ・夕食が安静中であればベッドを 60 度まで頭を上げてお召し上がり下さい。 		
清潔	・タオルで体を拭く場合には、看護師がお手伝いします。 ・シャワー浴は出来ません。		
説明指導	・治療の後は麻酔の影響でふらつく場合があります。 ・熱、強いお腹の痛みやお腹の針を刺した部分からの出血、気分が悪いなどの症状を感じた場合には看護師にお知らせ下さい。 		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成

肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜入院）患者さんパスシート（No.4）

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/		
経過	3日目		
達成目標	・腹痛やお腹の針を刺した部分から出血があった場合には、看護師に知らせましょう。 ・転倒に注意し行動しましょう。		
治療	・特にありません。		
薬	・朝分の薬は、飲んでいいか確認しお伝えします。 ・血液をさらさらにする薬を飲んでいた場合には、再開の時期をお伝えします。		
検査	・朝、採血があります。 ・午前中に腹部のCTがあります。 		
処置	・お腹の針を刺した部分を消毒し絆創膏に張り替えます。		
排泄	・特に制限はありません。		
活動	・特に制限はありませんが、ふらつきがある場合などには車椅子での移動をお手伝いします。		
食事	・CTの検査が終わるまで食事は召し上がれません。 ・昼食から食事をご準備いたします。 		
清潔	・タオルで体を拭く場合には、看護師がお手伝いします。 ・シャワー浴は出来ません。 		
説明指導	・熱、強いお腹の痛みやお腹の針を刺した部分からの出血、気分が悪いなどの症状を感じた場合には看護師にお知らせ下さい。 		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜入院）患者さんパスシート（No.5）

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	／	
経過	4日目	5日目
達成目標	・腹痛やお腹の針を刺した部分から出血があった場合には、看護師に知らせましょう。 ・退院後の生活について疑問や不安があれば、医師や看護師に相談しましょう。	
治療	・特にありません。	
薬	・飲んで頂く薬の説明をします。	
検査	・重い症状がない場合は、特に検査はありません。	
処置	・お腹の針を刺した部分を保護している絆創膏を剥がします。 ・点滴が終了したら点滴の針を抜きます。	
排泄	・特に制限はありません。	
活動	・特に制限はありません。	
食事	・特に制限はありません。	
清潔	・お腹の針を刺した部分から出血がなければ、シャワー浴が出来ます。 ・お腹の針を刺した部分は強く擦らなないようにしましょう。 	
説明指導	・熱、強いお腹の痛みやお腹の針を刺した部分からの出血、気分が悪いなどの症状を感じた場合には看護師にお知らせ下さい。 	

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成

肝細胞癌ラジオ波焼灼術（水曜入院）患者さんパスシート（No.6）

氏名		診療科名	消化器・肝臓内科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	／		
経過	6日目（退院日）		
達成目標	・退院後の生活について疑問や不安があれば、医師や看護師に相談しましょう。 ・腹痛やお腹の針を刺した部分から出血があった場合には、看護師に知らせましょう。		
治療	・特にありません。		
薬 	・お預かりしていた薬がある場合はお返しします。		
検査	・朝、採血があります。		
処置	・特にありません。		
排泄	・特に制限はありません。		
活動	・特に制限はありません。		
食事	・特に制限はありません。		
清潔	・退院後は長風呂を避けて下さい。シャワー浴は構いません。 ・お腹の針を刺した部分は強く擦らなないようにしましょう。 		
説明指導	・熱、強い腹痛、お腹の針を刺した部分からの出血がありましたら、次回の外来受診を待たずに、すぐに外来に連絡して下さい。 ・治療結果の説明は後日、外来で行います。 次回外来受診日 ____月____日 ・保険などの書類は退院日に、外来中央受付 A に提出して下さい。 （ただし文書受付窓口は日曜・祝日は受付できません）		

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2025 年 4 月作成